

みやぎの木づくり運動

みやぎ材 利用のススメ

＜みやぎ材利活用事例集＞ VOL.3



登米市 上沼児童館



塩竈市 桂島漁港休憩所



大崎市 鳴子峡レストハウス



白石市 白石市立南中学校

宮城県

「みやぎの木づかい運動」とは？

県内の森林資源は、スギを中心とする人工林の成長により、良質な県産材を安定的に供給できる時期を迎えています。

この森林資源を有効利用することにより、森林の整備が推進され、ひいては森林が持つ「災害の防止」や「地球温暖化の防止」、「水資源のかん養」といった公益的機能の発揮にもつながります。

県では、一層の県産材の利用拡大を図るため、県内の市町村、関係団体、企業等と広く連携し、社会全体で県産材利用推進のPRを行う「みやぎの木づかい運動」を展開しています。

合い言葉は、～身近なところから県産材を使おう～

<みやぎの木づかい事例>

① 吊り下げ名札

仙台市地下鉄東西線工事で伐採されたケヤキの枝を利用し作成しました。



② 丸太イス

(商品名:ひとやすみ君・きりかぶ君)

宮城県庁18階県政広報展示室に木製のベンチと丸太のイスが設置されています。

木を基調とした展示室にもマッチし、木のぬくもりが直に感じられます。

③ 木製パンフレットスタンド

(商品名:パンフレット君)

宮城県庁県民の部屋に木製パンフレットスタンドが設定されています。木の木目が目に優しいと評判です。



<シンボルマーク>



「みやぎの木づかい運動」を统一的に推進するためのシンボルマークを公募により決定しました。みやぎの「M」をモチーフに、水と緑に恵まれた豊かな県土から生まれた県産材を利用した木製品をアピールする県民の姿がデザインされています。

■ 製品に関する問い合わせ先

- ・宮城県林業技術総合センター ①
TEL 022-345-2816 FAX 022-345-5377
- ・(南)たんがら森 ② ③
TEL 022-345-7271 FAX 022-345-2631

みやぎ材利用センター

■みやぎ材利用センターとは

みやぎ材製品のワンストップ窓口として、「みやぎ材利用センター」が平成18年7月にオープンしました。みやぎ材利用センターは、住宅や公共施設建築に使用する建築資材や土木用資材などのみやぎ材製品を「優良みやぎ材」として安定的に供給するとともに、消費者から信用され、安心して利用できるよう、産地や生産者あるいは含水率や強度などの製品情報も提供しています。

製品に関するお見積り・ご注文等は、下記の建築資材部・土木資材部・合板資材部まで直接お問い合わせください。

建築資材部



■主な取扱製品

構造材（土台・柱・梁・桁など）
造作材（天井・敷居・鴨居・枠材・床材・壁面材など）
下地材などの建築用資材

■施工事例



県産材をふんだんに使った住宅は、住む人に暖かみと安らぎを感じさせてくれます。また、木は本来、強度・断熱性・耐火性・耐久性などバランスのとれた能力を持っています。



■問合せ先

〒983-0036
仙台市宮城野区苦竹2-7-30
(宮城木材文化ホール内)
TEL 022-239-2011 (FAX兼)

土木資材部



■主な取扱製品

杭丸太・加工丸太・チップ材などの土木用資材

■施工事例



道路の法面工事など修景を必要とする工事や、急勾配護岸工、擁壁工、流路工等に利用されています。



木製の防風垣は、塩害にも強いことから海岸地域での利用に適しています。

■問合せ先

〒981-3601
黒川郡大衡村大瓜字沓掛112
(宮城県森産大衡総合センター内)
TEL:022-345-2205 (代)
FAX:022-345-2948

合板資材部



■主な取扱製品

県産合板（構造用合板・型枠用合板・厚物合板・長尺合板など）

■施工事例



厚物合板を床に使うと、灯打ち梁と根太の省略で施工が容易になり、地震に対する性能がアップします。



全国各地で、地元産合板を候補者ポスター掲示用看板として使用されています。

■問合せ先

〒986-0005
石巻市大瓜字榎橋下待井65-1
(石巻地区森林組合内)
TEL 0225-93-1711 (代)
FAX 0225-93-1707

優良みやぎ材とは？

みやぎ材利用センターでは、県内産の木材を原料に県内で加工された木製品について、規格や寸法、含水率などの品質を検査し、合格した製品を「優良みやぎ材」として供給しています。



品質を検査し、合格した製品には、安心・安全の証として「優良みやぎ材認定シール」を貼付します。
また、原木生産地名や製材・加工社名などを証明するため、「優良みやぎ材認定書」も交付します。



Eは、ヤング係数といい、木材の強さを数値(N/mm²)で表しています。この数値が大きい方が変形しにくく丈夫な木材です。E50は、柱材に適合しており、E70は柱材や荷重の少ない横架材に、E90以上はたわみが重視される横架材に最適です。

SD (Surfaced Dry) とは表面仕上げされた乾燥材の略です。含水率15%以下を表しています。



構造材は1本1本機械により品質検査を行い、材面に品質検査結果が印字されます



「みやぎ木のやすらぎ空間確保対策事業」

宮城県では、県民のみなさんに安心・安全な木のやすらぎの空間を提供するとともに、その事例について広くPRすることにより、県産材製品の利用促進と木造・木質化施設の普及促進を図ることを目的とし、下記の助成事業を実施しています。

1. 事業内容

公共施設等における木材の良さを活かした内装等のモデル施工及びPR活動に対する助成

2. 対象事業実施主体

市町村又は公益法人、社会福祉法人、学校法人、NPO法人等

3. 補助率等 事業費の1/3以内

4. 要件等

- (1) 木材の特性を活かしたモデル施工として工夫がなされていること
- (2) 木材の良さ・地域材利用の意義等がアピールされ、波及効果が期待できること。
- (3) 使用材料は、品質の明確な製品である「優良みやぎ材」等を活用したものであること。

5. 事業の詳細な問合せ先

大河原地方振興事務所林業振興部	電話：0224-53-3249	FAX：0224 52 3485
仙台地方振興事務所林業振興部	電話：022-275-9252	FAX：022-275-0364
北部地方振興事務所林業振興部	電話：0229-91-0719	FAX：0229-91-0749
北部地方振興事務所栗原地域事務所林業振興部	電話：0228-22 2381	FAX：0228-22-5795
東部地方振興事務所林業振興部	電話：0225-95-1436	FAX：0225-23-3401
東部地方振興事務所登米地域事務所林業振興部	電話：0220-22-6125	FAX：0220-22-1604
気仙沼地方振興事務所農林振興部	電話：0226-24-2535	FAX：0226-24-8994
宮城県農林水産部林業振興課みやぎ材流通推進班	電話：022-211-2912	FAX：022-211-2919



■施行事例 (白石市) 小十郎プラザ

市民バス待合所の機能を兼ね備えた観光拠点、として木造で整備されたものです。木のぬくもりが、利用者にも大好評を得ています。

割れについて

木材は、乾燥とともに表面などに「割れ」が生じます。

これは特に丸太の中心部を含んだ「芯持ち材」で普通に見られる現象であり、木材の内部と外部との乾燥速度の差によって起こります。

一方、強度に対する影響ですが、一般に割れの増加に伴う強度低下は見られないことが試験で確認されており、JASにおいても、表面割れは等級付けの対象には含まれていません。

しかし、割れは外観を損なうため、あらかじめ目にふれない場所に「背割り」を入れ、他の位置に割れが出ないようにする方法や、薄板を張って割れを隠すなど外見を向上させることができます。



▲梁に生じた「割れ」



▲「背割り」を入れた新材



▲柱に生じた「割れ」

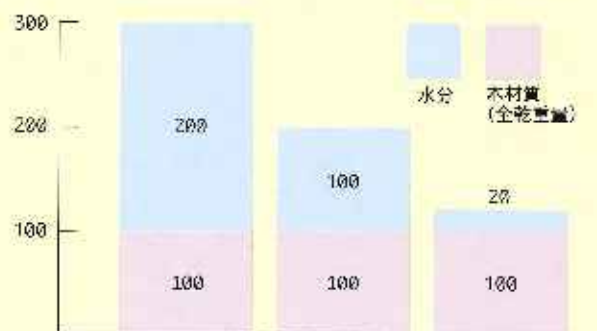
含水率について

ちょっと変わった木材の 水分量(含水率)の表し方

通常、含水率50%といえは、水を含んだ状態の重さを100%としてその物の重さの50%すなわち半分が水であることを示しますが、**木材**の場合は、完全に乾燥して水分を全く含まない状態の木材の重さ(全乾重量)を基準にして表します。例えば全乾重量と同じ水を含んだ状態が100%、2倍の水を含んでいれば200%となります。含水率20%とは、木材の重さ(全乾重量)の5分の1が水分ということです。



SD20は、表面仕上げ済み乾燥材で、含水率20%以下を表しています。



公共施設等木質化の事例

登米市 登米市立新田小学校



地域の木材をふんだんに活用した木造校舎で、随所に木のぬくもりを感じる心地よい小学校です。

石巻市 石巻市営住宅（河北上納住宅）



県産スギを中心に、坪当たり1.8㎡の木材を使用し、予測される宮城県沖地震にも対応した安心・安全・快適な住宅で、地域住民生活に十分な支援のできる施設となっています。

栗原市 栗原市営住宅



構造材・内装材とも杉の無垢材を多用し、木のぬくもりがやすらぎを与えます。

大崎市鳴子 治山工事



隣接する、新水公園の景観への配慮で、間伐材を利用した木材残存型枠で施工した治山ダム。

塩竈市 桂島漁港休憩所



島民の方々や島を訪れる観光客等、定期船乗降者の休憩場所として利用され、木の香りでやすらぐと評判です。

白石市 白石市立白石南中学校



将来の様々な教育環境の変化にも対応できる多機能なオープンスペースを基軸とした施設構成のもと、1階には多目的に利用できる空室を、2階には、木や木目を活かした普通教室を配置し、生徒が安らぎの中で学校生活が送れるよう配慮されています。

美里市 小牛田農林高等学校運動部室 「檜杉館」、「楊柳館」



宮城県小牛田農林高等学校120周年記念事業の一環として建築された運動部室で、宮城県古川工業高等学校建築科との協同作業により農林高等学校林のスギやヒノキをふんだんに使用し建築されたものです。

仙台市 作並観光交流センター (ラサンタ)



「ラサンタ」とは、ウイスキー発祥の地・スコットランドの言葉で「温かさ、温（ぬく）もり」を意味します。施設には、展示室・集会室・食堂・足湯等が整備され好評です。

角田市 手代木沼の親水デッキ



地元（角田市産）材の「優良みやぎ材」を利用した親水デッキです。

東松島市 小野駅前区集会所



地域の子育て支援センターを併設し、総合的な活用に対応した、木材をふんだんに使用した大型の集会所です。
長く張り出した軒に、木材を使った三角の桁（ほおづえ）と呼ばれる補強が施されているのが特徴です。

栗原市 栗原市立瀬峰小学校



新校舎全体で木のぬくもりを感じることが出来るようになっており、目玉の体育館は木材を使った天井や床、柱などは、安らぎを与え、南側はガラス張りになっていて、光が入りやすくなっています。

登米市 登米市津山支所庁舎



津山地区の地域性や特色を活かし津山杉や矢羽集成材が活用され、木材のぬくもりが感じられる建物となっています。



木製バリケード



「優良みやぎ材」使用住宅



「優良みやぎ材」使用住宅



県産材使用建具



「優良みやぎ材・合板」を使用した花火大会様敷席



宮城県産材使用住宅



木工工作最優秀作品



「優良みやぎ材」使用住宅

お問い合わせ先

宮城県 農林水産部 林業振興課

〒980-8570 宮城県仙台市青葉区本町三丁目8-1

TEL : 022-211-2912

FAX : 022-211-2919

ホームページ : <http://www.pref.miyagi.jp/ringyo-ak/>

E-mail : rinsin@pref.miyagi.jp